

開催日時 令和5年8月17日（木曜日） 午後3時30分から午後5時まで

開催場所 大手公民館 大会議室

出席者（敬称略）

委員 降旗都子（委員長）、丸山宗志（副委員長）、一ノ瀬知佐子、永塚博、山下京子、百瀬壽、倉澤聡、櫻井美智代、赤羽勝、田村貴以子、中島麻衣  
（欠席：多田健、鳥羽弘幸、塩島くるみ、平林洸）

事務局 住民自治局 局長 藤森誠  
地域づくり課 課長 廣田圭男  
地域づくり担当 課長補佐 床尾拓哉、事務員 稲場毅人  
共同事業推進担当 主事 田中優子  
ユースサポート担当 係長 主事 小山雄聖

1 開会

（降旗委員長）

2 あいさつ

（降旗委員長）

3 前回議事録の確認

（降旗委員長）

- ・ 事前に修正等の申し出なし。このまま確定としたい。

<意見等>

- ・ なし  
→確定版を市公式ホームページに掲載

4 会議事項（議長 降旗委員長）

(1) 若者チャレンジ応援事業補助金の審査結果について

（ユースサポート担当 小山）

※ 審査結果について報告

- ・ 今年度終了後、改めて実施報告を行いたい。

(2) ワーキンググループによるグループワーク

（降旗委員長）

- ・ 前回皆様をお願いしたアンケートをもとに、副委員長、事務局とも相談の上、ワーキンググループの具体的な進め方について案をまとめた。事務局より説明する。

（事務局 稲場）

- ・ グループ分けについては事前に示したとおりA～Cの3グループとする。
- ・ 今回からグループで議論を深め、追加調査や参考事例、データ等の収集が必要な場合には各グループに配置する補助職員へ適宜相談されたい。
- ・ 進め方については例として「課題設定→内容検討→レポート執筆」と示したが、進捗に応じて変更しても構わない。
- ・ レポートの提出期限を令和6年2月末日とし、厳守する。

(降旗委員長)

- ・ 特に意見等なければ、当面このような形で進めたい。

<意見等>

(櫻井委員)

- ・ 完成した成果物の扱いについて教えていただきたい。

(事務局 稲場)

- ・ 今期の市民委員会ではレポートを提出いただく。成果物の取扱いは未定のため、詳細については相談の上、今後の委員会で案内する。

(降旗委員長)

- ・ 本日、残りの時間については、ワーキンググループごとの作業としたい。グループリーダーを中心に、レポート執筆に向けた話し合いを進められたい。

<グループワーク>

※ 下記の3グループに分かれ、第6期市民委員会のレポート執筆に向けて議論

Aグループ

住民自治…若者の地域参加、多世代交流、女性の参画、移住者との繋がり、  
オンラインの活用

Bグループ

地域福祉…防災、地域行事、顔の見える関係、町会組織の在り方、プライバシー

Cグループ

学習・教育…地域を知る、地域環境・資源の活用、アウトプット

(降旗委員長)

- ・ 本日のグループワークに関する記録については事務局にてとりまとめ、後日、書面にて共有する。

(3) その他

(事務局 稲場)

※ 今後のスケジュール確認

(以上)